

Quichiya's
**SWEET
CONCERT**

105th

第105回 十一屋スイート・コンサート

～新しい春に寄せて～

ヤンネ 館野 ヴァイオリンリサイタル



昨年11月リニューアルオープンした十一屋新本店で初のスイート・コンサートは、山形交響楽団でもお馴染みのヤンネ 館野さんのヴァイオリンリサイタルをお届けします。お父様の館野泉さんも何度も演奏して下さったピアノの音色も合わせて、新しく生まれ変わったレストランでの美しい響きをどうぞお楽しみに。

出演 **ヤンネ 館野** (ヴァイオリン)
高橋 麻子 (ピアノ)

2024年 **1/27** (土) 15:30 開演 (15:00 開場)
十一屋本店レストラン kitōne

チケット 5,000円 限定40席 (お茶とスイーツ付・税込)

◆チケットは十一屋各店にございます。◆お問合せ 023-689-0011(松倉)



●演奏の進行上10歳未満のお子様のご入場は、ご同伴の方がいらしてもご容赦願います。

Juichiya's SWEET CONCERT

2024年1月27日（土） 第105回 十一屋スイート・コンサート

～新しい春に寄せて～ ヤンネ館野 ヴァイオリン リサイタル

《プログラム》

第一部

シベリウス 4つの小品 op.115
ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第3番

お茶とケーキで楽しいひととき スイートタイム

第二部

エルガー 愛の挨拶
クライスラー 愛の悲しみ
カッチーニ アヴェ・マリア
エスカンデ 2つのミロンガ

《出演者プロフィール》



ヤンネ 館野 (ヴァイオリン)
Janne Tateno

フィンランド・ヘルシンキ生まれ。ヘルシンキ音楽院にてシルッカ・クーラ、オルガ・バルホメンコ、シカゴ芸術音楽学院にて森悠子の各氏に師事。室内楽をイェルツイ・ゲベルト、バロック音楽をデビッド・シュレーダー両氏より学ぶ。98～07年オウルンサロ音楽祭(フィンランド)に出演。ソリストとして大阪チェンバーオーケストラ、東京エラート室内管弦楽団、山形交響楽団と共演。11年、22年東京文化会館にてリサイタルを行う。15年ヘルシンキにてW. ケンプのヴァイオリン

コンチェルトを演奏。20年シベリウスコンチェルトを山形交響楽団と共演。現在横浜に在住し、日本各地にて室内楽、オーケストラ奏者、ソリストとして活躍。ヘルシンキを拠点とするラ・テンペスタ室内管弦楽団のコンサートマスター、音楽監督を務める他、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、森悠子主宰長岡京室内アンサンブルのメンバーとしても活動。またバロックヴァイオリン演奏、アルゼンチンタンゴ演奏などフィンランドと日本2つの祖国において幅広い活動を展開。17年アンサンブルMIDORIを結成自主企画室内楽コンサートシリーズを開始。21年～22年ピアニスト相馬泉美氏とベートーヴェンヴァイオリンソナタ全曲コンサートを完遂。18年ソロCD『Janne Plays Sibelius』(レコード芸術準特選)、21年『Monologo via Corda～独絃哀歌』(レコード芸術準特選)リリース。

【ホームページ】 jannetateno.com



高橋 麻子 (ピアノ)
Asako Takahashi

仙台市出身。5歳よりピアノを、6歳より作曲を始め、11歳で山形交響楽団とピアノ協奏曲を演奏する。宮城県第一女子高等学校在学中、山形県ジュニア音楽コンクールコンチェルト部門金賞受賞、山形交響楽団と演奏。宮城学院女子大学学芸学部音楽科に入学。在学中、全東北ピアノコンクール第2位、園田高弘賞ピアノコンクール第3位を受賞し九州交響楽団と演奏する。日本ピアノ教育連盟オーディション本選入賞、入賞者演奏会出演。日本演奏連盟推薦新人演奏会にて仙台フィルハーモニー管弦楽団と演奏。宮城学院女子大学音楽科アメリカ演奏旅行にてカンザスで演奏、同大学定期演奏会で山形交響楽団と演奏し、卒業特別演奏会に出演する。読売新聞

社主催新人演奏会出演。卒業後同大学研究科へ進学するが同年ドイツ国立ベルリン芸術大学へ入学、1997年からは並行してオーストリア国立モーツァルト大学にも在籍し、1998年ベルリン芸術大学を卒業後、モーツァルト大学修士課程に在籍する。2000年ローマで行われたヴァレンティノ・ブッキ音楽コンクールで第4位を受賞。2002年にはオスロ・グリーグピアノコンクールでモーツァルト特別賞を受賞する。2002年モーツァルト大学修士課程を演奏・論文「スクリャーピンとその神秘主義」ともに最優秀賞を得て修了。2003年帰国。

2005年より自主企画「音楽の旅」シリーズ演奏会を開始、今年第19弾を開催する。第15回仙台市芸術祭市民企画スペシャルセレクションとして企画した演奏会「アイネ・グローゼ・ナハトムジーク」が採択され開催。その他、日本・韓国・ドイツ・オーストリア・チエコ・アメリカにて、ソロ・室内楽・ピアノコンチェルト等演奏会多数出演。帰国後、京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師、東北文化学園大学特任教授を経て、現在は宮城学院女子大学音楽科、尚絅学院大学非常勤講師。平成20年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。

これまでに野沢真弓、林秀光、浅野繁、伊藤恵、ハンス・ライグラフ、ライナー・ベッカ一各氏に師事、パレチニ、シエボック、ドレンスキー、シュナーベル、ノッケルバルク、イエンナー各氏によるマスターコースに参加。